

平成 26 年土石流調査情報（桜島地域） 第 9 報（臨時報告）

（通算第 88 号）

1 土石流の発生状況

平成 26 年 5 月 12 日に桜島の 2 河川において土石流が発生しました。

土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

桜島の昭和火口では、5 月 10 日 13 時 7 分に爆発的噴火が発生し、噴煙の高さが昭和火口の観測史上 2 番目となる 4,500 m に達しました。噴火に伴う降灰も生じていることから、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

河川名	発生日時	発生状況
野尻川	平成 26 年 5 月 12 日 12 時 8 分	河床より 60 cm ワイヤーセンサー 1 段目切断
有村川	平成 26 年 5 月 12 日 13 時 59 分	河床より 60 cm ワイヤーセンサー 1 段目切断

2 降雨状況

土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

河川名	観測所名	10 分雨量	1 時間雨量	連続雨量
野尻川	野尻川雨量観測所	5 mm	19 mm	32 mm
有村川	有村川雨量観測所	6 mm	18 mm	42 mm

※10 分間雨量及び 1 時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前 10 分間もしくは直前 1 時間の 1 分間雨量の積算値であり、連続雨量は降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの 1 分間雨量の積算値です。

※連続雨量は 3 時間（180 分間）連続無降雨でリセットされます。

3 土砂堆積状況【野尻川】

写真① 野尻橋から下流を望む（H26. 5. 13 9時10分撮影）



※河口付近に部分的な土砂堆積が見られる。

写真② 野尻橋から上流を望む（H26. 5. 13 9時10分撮影）



※顕著な土砂堆積は見られない。

4 土砂堆積状況【有村川】

写真③ 第一有村川橋から下流を望む（H26. 5. 13 11時00分撮影）



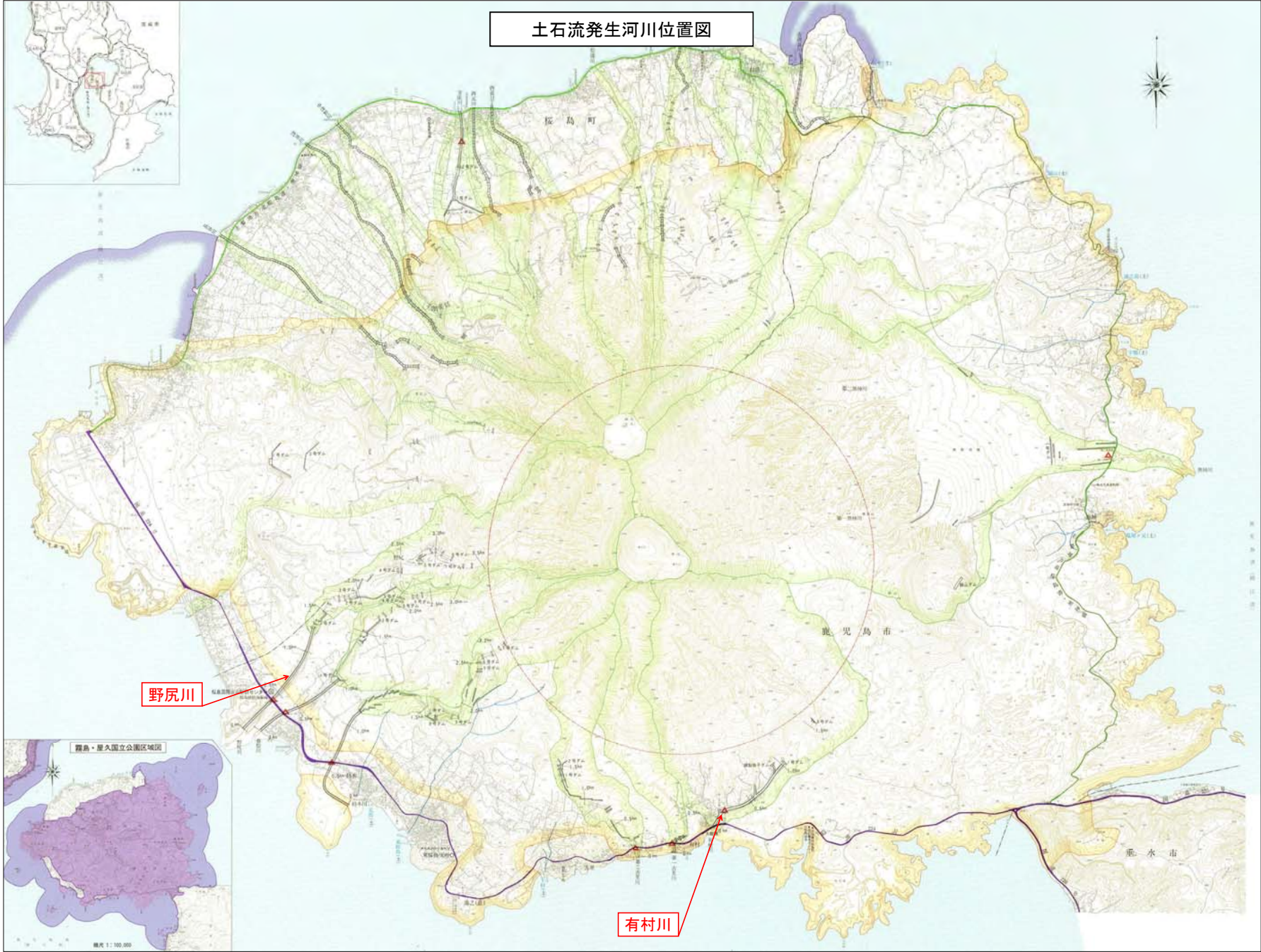
※顕著な土砂堆積は見られない。

写真④ 第一有村川橋から上流を望む（H26. 5. 13 11時00分撮影）

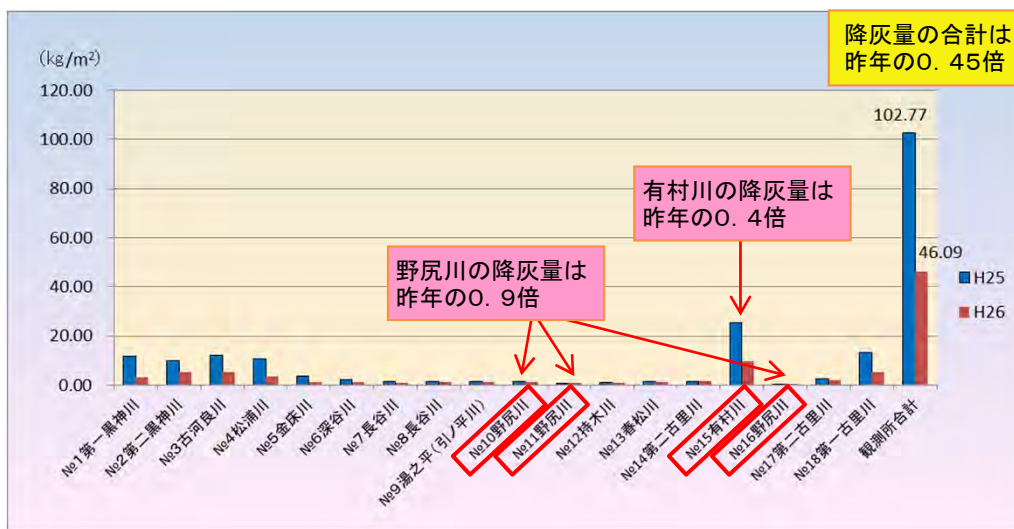


※顕著な土砂堆積は見られない。

土石流発生河川位置図



2013年(1~3月)及び2014年(1~3月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H22~H26年 月別土石流発生状況

(単位:回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
H22年	0	3	6	4	5	10	8	2	1	4	0	0	43
H23年	0	0	0	0	6	5	2	4	1	7	6	0	31
H24年	0	3	5	6	0	11	9	12	2	2	5	0	55
H25年	0	2	0	0	0	5	0	7	9	11	0	0	34
H26年	1	0	2	0	2								3

※H26年は5月13日時点の数値